

(単位：千円)

第8款 土木費							
第1項 土木管理費							
第1目 土木総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	19,203		19,203	■職員2人分の給与	職員課	
2	土木総務一般事務費	3,454	使手 28	3,426	■土木総務に係る一般事務	建設課 監理課	
3	急傾斜地崩壊対策事業費	10,500	市債 10,000	500	■京都府が施行する急傾斜地崩壊対策事業等への負担金	建設課	土木1
4	地籍調査事業費	7,631	府 5,700	1,931	■地籍調査の実施	都市計画課	土木2
	合計	40,788	15,728	25,060			

第2項 道路橋りょう費							
第1目 道路橋りょう総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	28,461		28,461	■職員4人分の給与	職員課	
2	道路橋りょう総務一般事務費	6,014		6,014	■道路橋りょう総務に係る一般事務	建設課	
3	道路台帳整備費	3,800		3,800	■市道の認定、変更、改良等に係る道路台帳の修正・整備	建設課	
	合計	38,275		38,275			

第2目 道路橋りょう維持費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	道路等一般維持管理費	34,496	財産 52	34,444	■市道の維持補修及び施設の管理 ■市道の簡易修繕等に迅速に対応するため、すぐやる事業を推進	建設課	
2	除雪機械設置補助事業費	3,500		3,500	■自治会が行う除雪機等の設置に対する補助金 補助金額：1件500千円上限(補助率1/2)	建設課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
3	除雪対策費	21,739		21,739	■冬季の凍結や積雪に対する主要道路の安全性確保のための除雪等	建設課	
	合計	59,735	52	59,683			

## 第3目 道路橋りょう新設改良費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	56,234		56,234	■職員8人分の給与	職員課	
2	道路整備事業費	76,004	繰入 市債	61,504 14,500	■地域住民の生活道路である市道の計画的な整備等	建設課 環境保全課	土木3
3	交通安全施設整備事業費	4,500		4,500	■道路交通の安全確保のため、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設を整備	建設課	土木4
4	橋りょう長寿命化対策事業費	112,000	国 市債	61,600 33,200	■老朽化している橋りょうの改修 ■橋りょうの点検	建設課	土木5
5	宮代豊里線整備事業費	303,970	国 市債	151,985 136,700	■市道宮代豊里線の拡幅・2車線化・歩道整備等	建設課	土木6
6	味方平線整備事業費	117,700	国 市債	58,850 52,900	■市道味方平線の安全確保に向けた拡幅・落石防止対策	建設課	土木7
7	野田須知山線整備事業費	16,000	繰入	16,000	■市道野田須知山線の安全確保に向けた整備の検討	建設課	土木8
	合計	686,408		587,239			

## 第3項 河川費

## 第1目 河川総務費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	15,635		15,635	■職員2人分の給与	職員課	
2	河川総務一般事務費	2,922	諸収	1,950	■河川総務に係る一般事務 ■樋門の維持管理、光谷川・犀川の内水処理	建設課	

(単位：千円)

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
3	由良川改修促進事業費	148		148	■由良川治水促進同盟会への負担金	建設課	
	合計	18,705	1,950	16,755			

第2目 河川維持費							
番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	河川維持補修費	2,750		2,750	■河川の浚渫や雑木伐採などの維持管理	建設課	
	合計	2,750		2,750			

第4項 都市計画費								
第1目 都市計画総務費								
番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	職員給与費	18,385		18,385	■職員3人分の給与	職員課		
2	都市計画総務一般事務費	666	使手 財産 諸収	523 4 50	89	■都市計画総務に係る一般事務	都市計画課	
3	土地利用規制対策費	95	府	95	■国土利用計画法に基づく土地取引の届出等	都市計画課		
4	綾部駅自由通路管理費	2,961			2,961	■綾部駅南北間の歩行者通行の利便を図るため、自由通路を管理 ■本年度、防犯カメラを更新	都市計画課	
5	綾部駅自由通路改修事業費	19,363	繰入	19,363		■綾部駅自由通路の階段等を改修	都市計画課	土木9
6	彫刻管理費	436			436	■綾部駅南広場、綾部駅北広場の彫刻の維持管理	都市計画課	
7	都市計画マスタープラン見直し事業費	5,397			5,397	■平成25年度に策定した都市計画マスタープランを見直し	都市計画課	土木10

(単位：千円)

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
8	立地適正化計画策定事業費	5,310	国 2,655	2,655	■持続可能な都市を形成するため、立地適正化計画を策定	都市計画課	土木11
	合計	52,613	22,690	29,923			

## 第2目 下水道費

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	排水設備等資金融資制度預託金	3,301	諸収 3,300	1	■水洗化事業の排水設備等資金融資に係る預託金	下水道課	
2	内水処理対策事業費	110		110	■内水処理対策に取り組む団体への補助金等	下水道課	
3	下水道事業会計補助金等	1,026,305		1,026,305	■下水道事業会計に対する補助金等	下水道課	
	合計	1,029,716	3,300	1,026,416			

## 第3目 公園費

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	8,543		8,543	■職員1人分の給与	職員課	
2	公園管理費	17,408	使手 繰入 諸収 226 1,000 162	16,020	■都市公園の施設等の維持管理	都市計画課	
3	都市公園整備事業費	4,762	繰入 4,762		■ホープタウン第1公園の遊具等を改修	都市計画課	土木12
	合計	30,713	6,150	24,563			

## 第5項 住宅費

## 第1目 住宅管理費

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	60,685		60,685	■職員9人分の給与	職員課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
2	住宅維持管理費	95,029	使手 国 財産 繰入	22,153 12,830 25,274 2,184	32,588	■市営住宅251戸、水源の里定住促進住宅2戸、一戸建住宅96戸の維持管理 ■新築借上型市営住宅34戸の活用 ■市営住宅の明渡し訴訟等	建築課 定住・地域政策課	土木13
3	木造住宅耐震診断士派遣事業費	1,052	国 府	520 260	272	■木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断士の派遣による耐震診断の実施を支援 派遣件数：20件	建築課	
4	住宅改良資金融資制度預託金	1,208	諸収	1,200	8	■住宅の増改築及び修繕資金融資に係る預託金	建築課	
5	コミュニティ施設耐震診断費補助事業費	56			56	■自治会が行う公会堂等コミュニティ施設(木造)の耐震診断費用に対する補助金 補助金額：1件28千円上限 補助件数：2件	建築課	
6	住宅新築資金等貸付事業基金積立金等	13	財産	4	9	■利子収入見込額の積立金等	人権推進課	
7	木造住宅耐震改修費補助事業費	10,400	国 府	5,200 2,600	2,600	■木造住宅の耐震性の向上を図るための本格耐震改修又は簡易耐震改修費用に対する補助金(補助率4/5) (本格)補助金額：1件1,000千円上限 補助件数：8件 (簡易)補助金額：1件 400千円上限 補助件数：6件	建築課	
8	空家等対策費	500			500	■適切な維持管理が行われていない空家等が市民の生活環境に深刻な影響を及ぼす場合に緊急安全対策を実施	建築課	
9	ブロック塀等緊急安全対策支援事業費	750	国	375	375	■民間施設のブロック塀等の撤去費に対する補助金	建築課	
10	特定空家等対策事業費	1,500	国	600	900	■倒壊等のおそれがある特定空家について、略式代執行を実施	建築課	土木14
	合計	171,193		73,200	97,993			

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木1

(単位：千円)

事業名	急傾斜地崩壊対策事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	防災対策の推進	10,500			10,000		500
目 的 ・ 目 標	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命、財産を守るとともに国土の保全に資するため、危険性の高い斜面の安全対策を実施 地域防災計画に定める指定避難所等に近接する急傾斜地の対策を優先的に推進			前年度当初予算額					
				7,900					
事業概要	■急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき、京都府が施行する急傾斜地崩壊対策事業等への負担金 ○実施予定箇所 ・継続：井根地区 斜面工事 ・継続：小西地区 調査設計			背 景 ・ 経 緯	・京都府の基礎調査では、令和2年1月現在で崩壊の危険性がある斜面を市内約1,700か所確認				
				期待される 効果	・市民の生命、財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進				
事業費 内訳	・負補 10,500 (府施行事業負担金)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・他市においても京都府による防災対策を順次推進				
				担当課・ 担当	建設課 国・府事業担当			TEL	42-4281

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木2

(単位：千円)

事業名	地籍調査事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	土地利用と市街地の形成	7,631		5,700			1,931
目 的 ・ 目 標	災害復旧の迅速化、公共事業のコスト縮減、土地取引の円滑化等、土地をめぐる行政活動・経済活動等全ての基礎データを築く地籍調査の積極的な推進による、よりよい行政サービスの展開			前年度当初予算額					
				4,126					
事業概要	■地籍調査の実施 ○調査面積：0.43km <sup>2</sup> ○事業期間：令和元年度～令和5年度 ○負担割合：国5/10 府2.5/10 市2.5/10 ○実施地区：青野Ⅱ（綾部地区） ○実施内容：調査素図の作成、地元説明			背 景 ・ 経 緯	・全国的な地籍調査の進捗は京都府が最下位 ・東日本大震災をきっかけに地籍調査の重要性が見直され、事業の推進が急務				
				期待される 効果	・土地境界トラブルの未然防止 ・登記手続の簡素化・費用縮減 ・公共事業の工期短縮・コスト縮減 ・災害復旧の迅速化 ・課税の適正化・公平化				
事業費 内訳	・報酬 1,664（会計年度任用職員） ・職手 224（期末手当） ・共済 283（社会保険等） ・報償 50（謝礼） ・旅費 56（普通） ・需用 244（消耗、印本） ・役務 100（通信運搬費） ・委託 4,378（地籍調査） ・使賃 601（システム借上料） ・負補 31（協議会負担金等）			市民参加の 状況	・地権者・関係者の立会い等の協力				
				他市の取組 状況	・府内市町村：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木3

(単位：千円)

事業名	道路整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづくり	(節)	道路の整備	76,004			14,500	61,504	
目 的 ・ 目 標	道路は市民の日々の暮らしや経済・社会活動を支える最も身近な施設であるとともに、災害時には避難路や物資の緊急輸送路としての重要な役割を担っているものであり計画的な整備が必要			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				84,103	繰入金	地域振興基金繰入金		61,504	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域からの要望や他事業との連携等による一般市道の舗装、拡幅、側溝改良等</li> <li>■辺地総合整備計画に基づく市道整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施路線：建田八津合線</li> </ul> </li> <li>■京都縦貫自動車道整備時の工事用道路を市道等に編入するための用地取得</li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅員狭小、経年による舗装面の劣化、老朽化により水路や側溝が機能していないなど、拡幅や改良等を要する市道が点在</li> <li>・辺地地域（忠町）の計画的な道路整備</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の計画的な整備による市民生活の安全確保や生活利便性の向上</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 11 (普通)</li> <li>・委託 9,332 (調査、測量等)</li> <li>・工請 63,800 (舗装改良、拡幅改良、側溝改良等)</li> <li>・公財 1,861 (土地)</li> <li>・補賠 1,000 (立木補償等)</li> </ul>			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課	国・府事業担当	TEL	42-4282	
	環境保全課	土木整備担当	42-4281						
		衛生公苑担当		42-1500					



令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木4

(単位：千円)

事業名	交通安全施設整備事業費			継続	予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備		4,500					4,500
目 的 ・ 目 標	交通事故の未然防止や交通の円滑化を図るとともに道路利用者の安全・安心を確保するため、市道の必要箇所に交通安全施設（道路反射鏡、防護柵、区画線等）を整備			前年度当初予算額						
				4,500						
事業概要	■交通安全施設（道路反射鏡、防護柵、区画線等）の設置工事			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広範な市域において、交差点やカーブによる視距改良や崖地等での転落防止などの安全対策を要する箇所が点在</li> <li>・市民生活に直結するため市民要望が多く、早期の対策が必要</li> </ul>					
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の交通安全施設の整備による道路交通の安全確保</li> </ul>					
事業費 内訳	・工請 4,500（道路反射鏡設置工、防護柵工、区画線工等）			市民参加の 状況						
				他市の取組 状況						
				担当課・ 担当	建設課 土木維持担当			TEL	42-4283	

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木5

(単位：千円)

事業名	橋りょう長寿命化対策事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備	112,000	61,600		33,200		17,200
目 的 ・ 目 標	橋りょうは市民の暮らしや経済・社会活動を支える最も身近な施設であるとともに、災害時には避難路や物資の緊急輸送路として重要な役割を担っているものであり計画的な整備が必要			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				112,000	国補助	社会資本整備総合交付金			
事業概要	■老朽化した橋りょうの計画的な改修及び点検 ○実施設計：5橋 ・綾部工業団地大橋 (瀏垣町 : 平成 8年 L=203.9m) ・岡倉橋 (田野町 : 昭和53年 L= 10.5m) ・樋本橋 (有岡町 : 昭和29年 L= 7.0m) ・寺野橋 (上野町 : 昭和25年 L= 10.0m) ・田畑橋 (白道路町 : 昭和30年 L= 5.9m) ○改修工事：6橋 ・八幡橋 (梅迫町 : 昭和37年 L= 9.7m) ・姫渡橋 (中筋町 : 昭和48年 L= 19.1m) ・六反田橋 (坊口町 : 昭和58年 L= 3.1m) ・綾部工業団地大橋 (瀏垣町 : 平成 8年 L=203.9m) ・岡倉橋 (田野町 : 昭和53年 L= 10.5m) ・樋本橋 (有岡町 : 昭和29年 L= 7.0m) ○橋りょう点検：103橋			背景・ 経 緯	・主に高度成長期に整備した橋りょうは、今後、老朽化により修繕が必要 ・橋りょう修繕は財政的にも大きな負担となることから計画的に実施				
				事業費 内訳	・委託 43,000 (設計、点検) ・工請 69,000 (橋りょう改修)			期待される 効果	・計画的に補修を行うことにより、橋りょうの健全度の把握、補修費の年度間の平準化が可能
市民参加の 状況									
他市の取組 状況									
				担当課・ 担当	建設課 土木維持担当		TEL	42-4283	

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木6

(単位：千円)

事業名	宮代豊里線整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備	303,970	151,985		136,700		15,285
目 的 ・ 目 標	市道宮代豊里線は主要地方道舞鶴綾部福知山線と主要地方道福知山綾部線を南北に結ぶアクセス道路として重要な位置にあり、拡幅・2車線化等の整備を実施することにより、車両の円滑な通行及び歩行者等の安全性を確保			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				197,000	国補助	地方創生道整備推進交付金	151,985		市債
事業概要	■市道宮代豊里線の拡幅・2車線化・歩道整備の実施 ○事業規模：L=165.0m W=12.0m ○事業期間：平成29年度～令和4年度（予定） ○事業内容（令和2年度実施分） ・用地取得、建物等補償、踏切拡幅工事			背 景 ・ 経 緯	・平成5年度末に位田橋開通後、北から南に向けて順次整備を実施 ・改良区間は幅員狭小のため、車両のスムーズな離合が困難であるなど支障を来しており、早期の整備が必要				
				期待される 効果	・車両の円滑な通行が可能となり利便性が向上 ・歩行者等の安全確保				
事業費 内訳	・委託 200,000（踏切拡幅） ・公財 15,370（土地） ・補償 88,600（建物等補償）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 土木整備担当	TEL	42-4282		

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木7

(単位：千円)

事業名	味方平線整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備	117,700	58,850		52,900		5,950
目 的 ・ 目 標	幅員狭小や斜面からの落石の危険により、歩行者の通行に課題のある市道味方平線の安全を確保			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				84,000	国補助	社会資本整備総合交付金		58,850	
事業概要	■市道味方平線の拡幅（歩道確保）等の実施 ○事業規模：L=120.0m ○事業期間：平成29年度～令和2年度 ○事業内容（令和2年度実施分） ・待受擁壁工 L=60.0m			背景・ 経 緯	・歩行者の安全を確保するため、拡幅と斜面からの落石防止対策が必要				
				期待される 効果	・歩行者等の安全確保				
事業費 内訳	・工請 117,700（待受擁壁工）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 土木整備担当		TEL	42-4282	

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木8

(単位：千円)

事業名	野田須知山線整備事業費			新規	予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	道路の整備		16,000				16,000	
目 的 目 標	府道広野綾部線バイパス工事、綾部環状道路整備計画に伴い、市街地道路のネットワークを形成するため、外環道路に連絡する市道整備を検討			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
					繰入金	地域振興基金繰入金		16,000		
事業概要	■市道野田須知山線の測量の実施 ○事業内容：測量 L=820.0m			背景・経緯	・府道広野綾部線及び綾部環状道路の計画と連携し、市街地へのネットワーク道路の整備が必要 ・歩行者の安全確保のための検討が必要					
					期待される効果	・利便性の向上及び歩行者等の安全確保				
事業費内訳	・委託 16,000 (測量)			市民参加の状況						
					他市の取組状況					
				担当課・担当		建設課 土木整備担当			TEL	42-4282

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木9

(単位：千円)

事業名	綾部駅自由通路改修事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	土地利用と市街地の形成	19,363				19,363	
目 的 ・ 目 標	老朽化した施設の改修を行い、利用者の安全を確保			前年度当初予算額					
事業概要	■綾部駅自由通路の改修 ○北側階段 ・階段改修 1か所 ・天井改修 1か所 ○南側階段 ・階段改修 1か所 ○エレベーター改修 ・地震対策改修 2基 ・基板交換 2か所			背 景 ・ 経 緯	・JR綾部駅の橋上化とともに、平成11年度に綾部駅自由通路を設置 ・設置後20年が経過し、経年劣化が著しく改修が必要				
				期待される 効果	・利用者の安全確保及び施設の長寿命化				
事業費 内訳	・委託 4,194 (設計) ・工請 15,169 (施設改修)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当	TEL	42-4285		

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木10

(単位：千円)

事業名	都市計画マスタープラン見直し事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	土地利用と市街地の形成	5,397					5,397
目 的 目 標	持続可能な都市づくりを推進するための基本方針となる「綾部市都市計画マスタープラン」を見直し、今後の都市づくりの方針を明確化			前年度当初予算額					
事業概要	■綾部市都市計画マスタープランの見直し ○事業期間：令和2年度～令和3年度 ○計画期間：令和5年度～令和15年度 ○事業内容 ・ 現行都市計画マスタープランの検証 ・ 上位・関連計画の整理 ・ 都市の現況整理 ・ 課題の整理			背 景 経 緯	・ 平成25年度、綾部市都市計画マスタープランを策定し、目標年次を令和4年度に設定 ・ 平成28年5月10日、都市計画マスタープランに基づき都市計画区域の線引きを廃止				
				期待される 効果	・ 都市計画区域の線引き廃止後の現状と課題の把握 ・ 将来の都市づくりの方針の明確化				
事業費 内訳	・ 委託 5,397 (計画見直し)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当		TEL	42-4285	

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木11

(単位：千円)

事業名	立地適正化計画策定事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	土地利用と市街地の形成	5,310	2,655				2,655
目 的 目 標	持続可能な都市形成に必要な都市機能の充実と再整備を計画的に行い、「住み続けたく なる綾部」の実現を推進			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
					国補助	集約都市形成支援事業費補助金	2,655		
事業概要	■立地適正化計画の策定 ○課題解決のための施策、誘導方針の検討 ○誘導区域・施設・施策の検討			背 景 経 緯	・人口減少、少子高齢化が進行し、コミュニティの維持や集落の存続に支障を来すおそれ ・市街地において人口や商店等が減少し、空き地や空き家等の低・未利用地の増加に伴い、生活の利便性や市全体の活力の低下が懸念				
				期待される 効果	・良好な居住環境の形成 ・都市機能の集約化と立地の適正化により、人口密度を維持した持続可能な都市を形成				
事業費 内訳	・委託 5,310 (計画策定)			市民参加の 状況	・説明会への参加				
				他市の取組 状況	・舞鶴市、亀岡市、南丹市：計画策定済				
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285



令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木12

(単位：千円)

事業名	都市公園整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	公園・緑地空間の充実	4,762				4,762	
目 的 ・ 目 標	都市公園施設を整備、充実し利用を増進			前年度当初予算額					
				10,068					
事業概要	■都市公園の整備 ○ホープタウン第1公園（下八田町） ・鉄棒更新 1基 ・プランコ更新 1基 ・砂場更新 1面 ・場内整備 A=1,318.0㎡			背 景 ・ 経 緯	・近年、当該公園周辺地域の住宅建設増により人口が増加 ・平成14年度の供用開始から16年以上が経過し、施設が老朽化しており整備が必要				
				期待される 効果	・公園施設の利便性・安全性の向上				
事業費 内訳	・工請 4,762（公園整備）			市民参加の 状況	・令和元年度より、直営管理から地元管理へ移行				
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木13

(単位：千円)

事業名	住宅維持管理費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづく り	(節)	住環境の整備	95,029	12,830			49,611	32,588
目 的 ・ 目 標	老朽化した住宅の更新を図りつつ、住宅に困窮する低額所得者に、現在の居住水準にあった良質な住宅を長期にわたり安定的に供給 既存の公営住宅等の適正な維持管理による住環境の管理保全			前年度当初予算額					
				94,328					
				特定財源の内訳					
				使用料	公営住宅使用料		22,153		
				国補助	公的賃貸住宅家賃対策調整補助金		8,882		
				国補助	社会資本整備総合交付金		3,948		
				その他	土地貸付収入等		27,458		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■借上型市営住宅の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○民間が所有する賃貸住宅を借り上げ、市営住宅として転賃                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築借上型市営住宅の共用部分に対する建設費補助（6戸分）</li> <li>・市営住宅基本計画において用途廃止団地に位置付けた市営住宅からの移転費補助（2戸分）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■既存住宅等の維持管理</li> <li>■土地開発基金保有地の買戻し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象土地：寺町堂ノ前10-1ほか8筆 A=4,446.6㎡</li> </ul> </li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度に綾部市営住宅あり方検討委員会を設置し、平成24年度に市営住宅基本計画を策定</li> <li>・市営住宅の老朽化が著しく、新たな住宅の供給が必要</li> <li>・平成12年度に土地開発基金を活用し、公営住宅用地を取得</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅に困窮する低額所得者に、現在の居住水準にあった良質な住宅を長期にわたり安定的に供給</li> <li>・借上型市営住宅の導入による投資の軽減と効率的な住宅供給</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 30（委員）</li> <li>・報償 20（謝礼）</li> <li>・旅費 56（普通、費用弁償）</li> <li>・需用 7,843（消耗、燃料、印本、光熱、修繕）</li> <li>・役務 829（保険料、手数料等）</li> <li>・委託 7,002（登記、除草等）</li> <li>・使賃 55,332（借地料、住宅借上料、システム使用料等）</li> <li>・工請 13,841（修繕、解体等）</li> <li>・原材 10（材料）</li> <li>・公財 2,022（土地）</li> <li>・備品 1,608（公用車）</li> <li>・負補 6,433（移転補助、建設補助等）</li> <li>・公課 3（重量税）</li> </ul>			市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅入居者選考委員会に有識者として外部委員3人の参加</li> <li>・借上型市営住宅選定委員会に有識者として外部委員2人の参加</li> </ul>				
				他市の取組 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府内市町村：借上型市営住宅制度の取組なし</li> </ul>				
				担当課・ 担当	建築課 住宅・空家等対策担当 定住・地域政策課 定住促進担当			TEL	42-4284 42-4270

令和2年度 当初予算 主要事業説明資料

土木14

(単位：千円)

事業名	特定空家等対策事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	快適で誰もが住みよいまちづくり	(節)	住環境の整備	1,500	600				900
目 的 目 標	周辺に危険を及ぼすおそれのある特定空家について、略式代執行による除却の実施により、地域の安全を確保			前年度当初予算額					
事業概要	■危険な状態にある特定空家を略式代執行により解体 ○対象特定空家：土蔵造瓦葺2階建 1棟（鷹栖町）			背 景 経 緯	・平成27年度、空家等対策の推進に関する特別措置法が施行 ・平成28年度、綾部市空家等対策の推進に関する条例等の法令を整備 ・令和元年度、綾部市空家等対策計画を策定 ・令和元年度、綾部市空家等対策推進委員会に諮り、特定空家等を認定				
				期待される効果	・空家周辺の危険の解消、衛生・景観・生活環境の保全				
事業費内訳	・工請 1,500（解体）			市民参加の状況					
				他市の取組状況	・京都市、宇治市、京丹後市、与謝野町：略式代執行を実施				
				担当課・担当	建築課 住宅・空家等対策担当	TEL	42-4284		